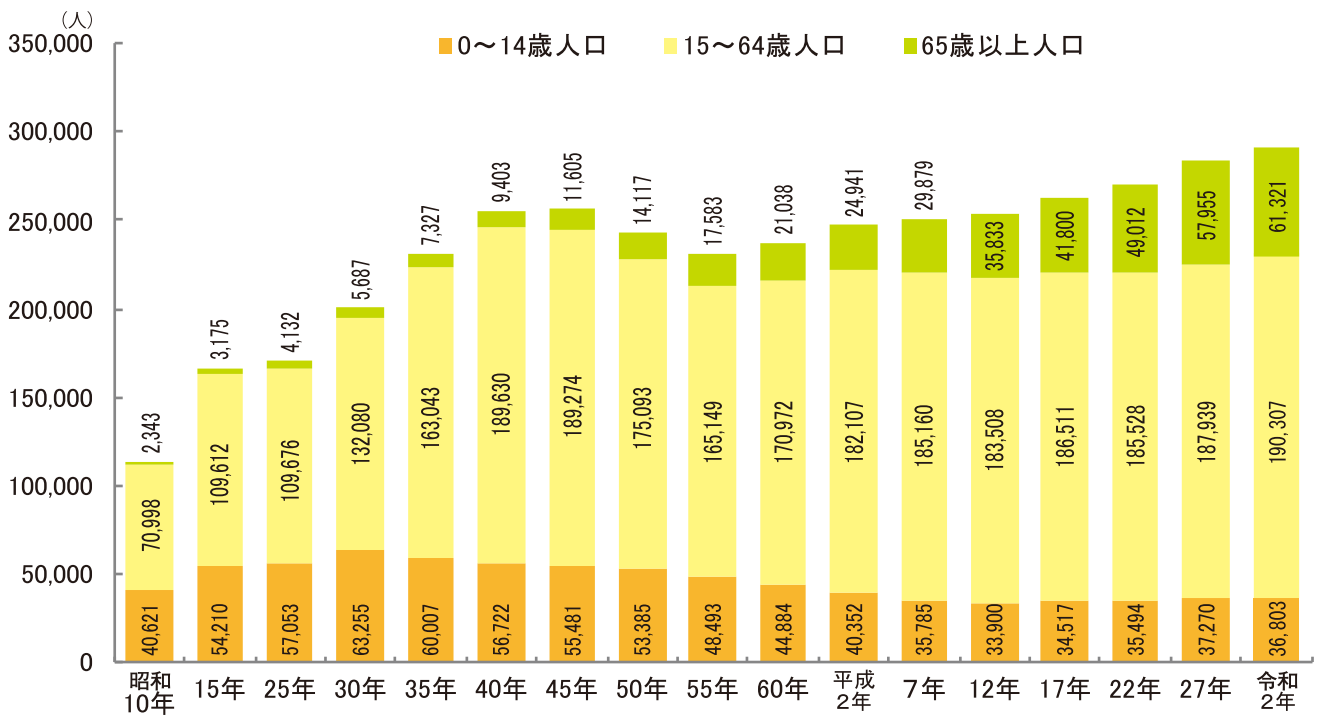


● 年齢3区分別人口の推移 (鶴見区)



資料：国勢調査 (各年10月1日現在)

年齢3区分別人口をみると、老年人口の増加が進んでおり、平成12年に15歳未満の年少人口と、65歳以上の老年人口の数が逆転したあと、近年その差が広がる傾向にあります。



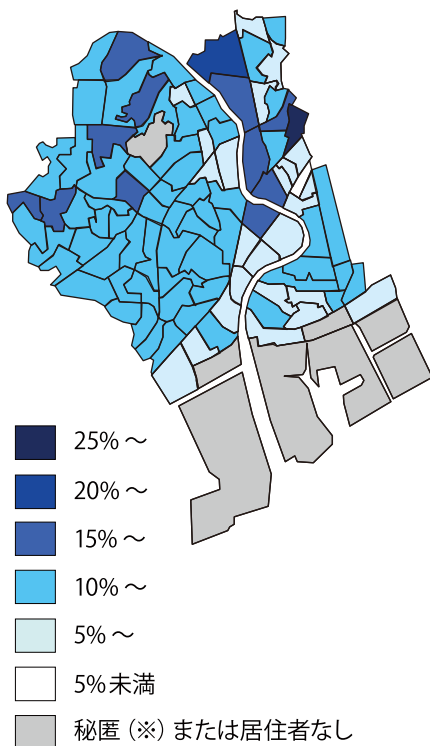
65歳以上の老年人口の割合が年々増えているね。



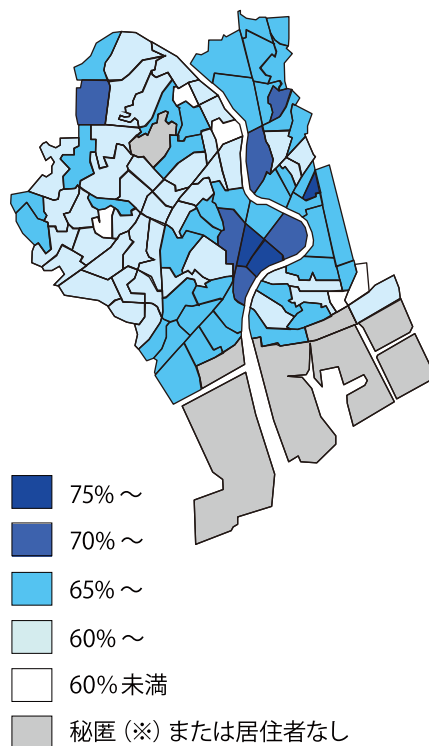
地図で見る鶴見 ～年少・生産年齢・老年の各人口比率～

資料：住民基本台帳 (令和3年3月31日現在) ※大黒ふ頭、扇島は省略しています
横浜市町区域要覧 (平成28年6月現在)

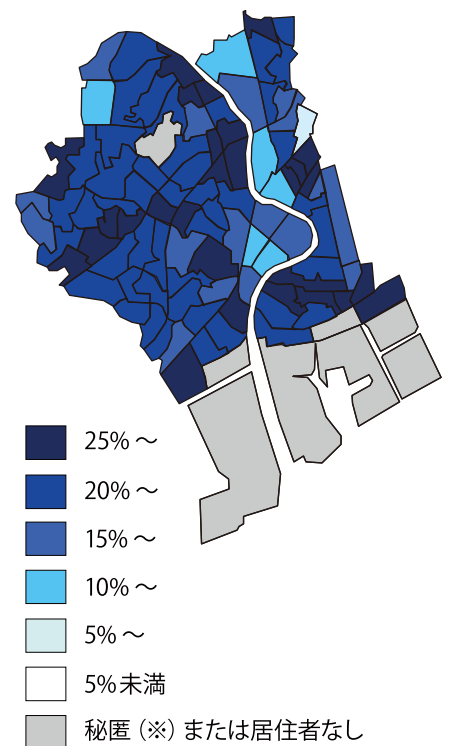
年少人口 (15歳未満) 人口比率



生産年齢人口 (15～64歳) 人口比率



老年人口 (65歳以上) 人口比率



(※) データを示すことで個人が特定される恐れのあるものは「秘匿」としています。